高い壁を
飛び越えて
Real Voice

司法試験合格者の声

司法試験という壁を見事に飛び越えた、4人の先輩たちの体験記。
合格のための、貴重なヒントやアドバイスが詰まっています。

司法試験合格者体験談 Real Voice

「これから入学する皆さんに向けて」

2020年3月　法学未修者コース修了
浦﨑 有紀子

私は2020年に本学を修了し、5回目で司法試験に合格しました。これから法曹を目指す皆さんに向けて、本学の魅力を交えながら私の合格体験記をご紹介いたします。

◆ エクスターンシップ制度

長い受験生活の中で、自分には無理だ、もう諦めたいと思ったことは何度もありました。しかし、それでも諦めなかったのは2年次にエクスターンシップに参加し、尊敬できる先生に出会えたことで、弁護士になりたいという夢が明確になったからだと思います。私の担当弁護士の先生は、謙虚でいつも笑顔を欠かさず、依頼者の心に寄り添われる素晴らしい先生でした。エクスターンシップの経験がなければ、法曹の夢は途中で諦めていたと思います。皆さんもぜひエクスターンシップに参加してみてください。

◆ 少人数制の自主ゼミ

本学には、実務家の先生に答案を添削していただける再チャレンジ支援プログラムや修了生勉強会が存在します。担当してくださる先生方は面倒見の良い若手の先生が多く、何でも相談することができました。また、同級生や修了年の異なる他の修了生と切磋琢磨することで、自分と向き合うきっかけができました。

◆ 信頼できる先生方や友人との出会い

司法試験を突破するには、自分に何が足りないかを常に考え、周りの人に相談する等して自分に合う方法を模索することが必要です。本学の先生方や学友は、親切でおおらかな方が多いのが特徴です。私自身、本学で出会った友人たちにこの5年間、何度も助けられました。ロースクールで勉強できる時間は非常に短いです。受験勉強をすることはもちろん最も大切ですが、ぜひ阪大ロースクールで一生の宝といえる友人を作ってください。

「授業の積み重ねが、合格への糧となった」

2024年3月　法学既修者コース修了
塩田 法郁

私は、阪大ロースクール入試での成績が一般選抜の合格最低点の2点上と低く、さらに民事訴訟法に至っては50点中わずか3点という、合格の事実が信じ難いような成績で入学しました。

もちろん入学当初はローの授業になかなかついていけず、周りのレベルの高さに圧倒されるばかりで、心が挫けそうになる毎日でした。しかし、毎度の授業の予習を必死に行い、分からないことは周りの友達に聞いたり、基本書と格闘したりしてなんとか理解するということを繰り返していく中で、少しずつ周りとの差が埋まっていく感覚がありました。

授業についていくことで必死だった私は、過去問すらあまり解くことができないまま在学中受験を迎え、在学中は不合格の結果に終わりました。けれども修了後、改めて司法試験の過去問と向き合ったときに、今まで必死に食らいついてきた経験が、自分の糧となってくれていたことを実感しました。

司法試験はとにかく過去問を解くことが大事です。これは間違いありません。しかし、だからといってローの授業を疎かにすることも、かえって合格への遠回りになってしまうのではないかと思います。在学中受験こそ落ちてしまいましたが、あれだけ入試成績の悪かった私が特待生として卒業でき、司法試験本番で、あれだけ苦手だった民事訴訟法でA評価を頂けたことは、ローでの授業の積み重ねあってこそだったと思っています。

司法試験は決して天才だけが受かる試験ではありません。地道な努力が実を結ぶまでは辛いことも多いですが、天才とは程遠い私の体験記が、少しでも司法試験を目指す方への励ましになれば幸いです。

「LSの授業と答案の書き方」

2024年　法学既修者コース3年次在学中
高橋 暖

LSの先生方に「これって結局答案ではどう書けばいいんですか?」という類の質問をしても、しばしばはっきりとした答えが返ってきません(笑)。

私達は、試験で結果を出さなければいけないという焦りから、すぐに「答案」で使える安易な暗記の対象を求めてしまいます。基本事項の暗記自体は法律学習の根幹ですが、用語の定義ですら、その表現方法は人によって様々であり、唯一絶対のものはないというのが法律学の厄介なところです。

結局のところ、常に妥当する「正しい書き方」などはなく、個別の問題に対して、個々人が自分の理解を自分の言葉で説明するしかないものだと今は理解しています。上記の問に対する答えは、「あなたの総合的なものの書き方による」としか言えないのかと思います。

先生方は、私達が誤った理解に陥らないことを第一に丁寧に説明してくださいます。しかし、私達と専門家である先生方の理解には果てしない乖離があり、これが上述のような問題を生じさせてしまいます。私達の側からこの差を埋めるための手段として、同じ受験生や先輩といった自分に近い理解を持った人を是非頼ってみてください。私が授業を効果的に活用できたのは、一緒に勉強を共にしてくれた友人に、「先生にこう言われたんだけど、この書き方で伝わる?」という感じで相談できる環境に身を置けたお陰だったと思っています。

その上で、受験生は、最初はうまく書けないという状態を恐れず、「すぐに言語化できないが正確なイメージ」を持つことを求めて、先生方の説明に食らいついてみて欲しいと思います。それが結果的に一番の近道になったと今は思っています。

「ロースクール生活を楽しもう」

2024年　法学未修者コース3年次在学中
山本 真生

私は、公認会計士として監査法人にフルタイム勤務しながら、未修者コースで学ばせていただきました。特別選抜で入学した純粋未修者でしたが、なんとか在学中に合格することができました。勤務先の監査法人が理解のある組織で、変則的な勤務を認めてくれたことにも感謝しています。

◆ 心掛けていたこと

そんな私が心掛けていたのは、目の前のこと一つひとつを全力で楽しむことでした。ロースクールの講義にはできるだけ出席し、講義の最中は集中して、先生方のお話を理解するように努めました。ロースクールでは双方向型の講義も多く、クラスメイトの思考プロセスに触れることで刺激を受けることもたくさんありました。また、講義以外でも、わからないことを友人に聞いて解決したり、自主ゼミで過去問を検討したりする中で、自分一人では理解できない部分を補強することもできました。これらは、阪大ロースクールで学んでよかったと特に思う点です。

◆ 昨日の自分と今日の自分

司法試験の膨大な範囲を全部完璧に仕上げることは元々不可能ですから、自分にできることをきちんとやることが大切です。生活環境は人によって様々なので、他人と自分を比較するのは意味がないと思います。比較するなら、昨日の自分と今日の自分を比較しましょう。楽しんで勉強に取り組んだ方が成果も上がりやすいです。

◆ 勉強も交流も全力で

試験に合格したあとも、職業的専門家は一生勉強が続きます。楽しく勉強できるなら、一生楽しいことが続きます。後輩の皆さんも、ロースクールにいること自体が幸運なことですので、勉強や仲間との交流を全力で楽しんでほしいです。

司法試験合格実績

■ 最終合格者数・受験者合格率の推移

試験年度	2024	2023	2022	2021	2020
最終合格者数	72人	78人	51人	47人	34人
受験者合格率	40.7%	42.9%	45.9%	40.9%	37.8%

■ 2024年司法試験合格率

	受験者全体	既修者	未修者
受験者全体	40.7%	46.0%	27.5%
在学中受験	55.2%	62.0%	35.3%

■ 累積合格者・合格率

累積合格者数	累積合格率
976人	68.4%